



## 海事資料 FAX 短信

(財)日本海事広報協会

・事業第二部 TEL 03-3552-5035 FAX 03-3553-6580

ホームページアドレス <http://www.kaijipr.or.jp/> E-mail [jo-ho@kaijipr.or.jp](mailto:jo-ho@kaijipr.or.jp)

このFAX短信は、海運、造船、港湾、港運など海事関係団体が最近発行した機関誌や海事関係資料の主な項目、海事団体のイベント情報などをご紹介します。

### 海のイベント情報等

・「めざせ！ 海技者セミナー in KOBE」を開催 ～私が目指すのは「海」です～  
主催：国土交通省 神戸運輸監理部

国土交通省においては、海技者（船員）の雇用のマッチングを図ることを目的に、「めざせ！海技者セミナー」を全国7か所（予定）で開催することとしました。

まずは、6月10日（金）に神戸において、海運事業者31社の企業説明会や就職面接会、神戸運輸監理部による資格・就職活動に関する相談等を実施します。詳細は以下のとおりです。

【日時】平成23年6月10日（金）10:00～15:00

（応募受付は14:00で終了）

【場所】神戸中央港湾労働者福祉センター（神戸市中央区新港町13-3）

【内容】①海運事業者の就職面接会及び企業説明会

②船員の就職等何でも相談コーナー

【プレス】取材・カメラ撮りともに可

【参加費】無料

【予約】不要

【その他】面接希望の方は、履歴書・顔写真（4×3センチ）を必ず持参して下さい。

※ その他、詳細は、国土交通省ホームページにてご確認ください。

国土交通省 ([http://www.mlit.go.jp/report/press/kaiji09\\_hh\\_000040.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/kaiji09_hh_000040.html))

神戸運輸監理部 (<http://www.tb.mlit.go.jp/kobe/index.html>)

【問合せ】神戸運輸監理部海事振興部船員労政課

TEL 078-321-3149

機 関 誌 ・ 広 報 誌 等

<p>「船と海のサイエンス」春号 世界で唯一の銅精鉱兼濃硫酸輸送新造船 “MAR CAMINO” 海上技術安全研究所 0422-41-3005</p>	<p>「うみ」No. 47 海事産業界に係わる円高問題と休日の分散化についての臨時会 海事振興連盟 03-3265-1926</p>
<p>「アト・リ・ニューズ」Vol. 10 平成22年度 B &amp; G 10大ニュース B &amp; G財団 03-5521-6740</p>	<p>「品管時報」Vol. 353 明治丸海事ミュージアム構想について 日本船舶品質管理協会 03-3253-6201</p>
<p>「KAIUN」4月号・5月号 内航海運近代化に向けて—電気推進船の建造とエコシップの実現—（4月号） 海事大国 夢を創る（5月号） 日本海運集会所 03-5802-8365</p>	<p>「大阪港」5月号 大阪市帆船「あこがれ」で出会いと感動の大海原へGO！ 大阪港振興協会 06-6615-7600</p>

日本海事広報協会の  
旬刊紙「海上の友」

5月21号の主な記事

- ◆国民生活の安定と安心に向け（海員組合） 政策減税訴える
- ◆第41回戦没・殉職船員追悼式  
雨の中しめやかに

◆大手3社の決算

- ◆港湾における放射線対策について（国土交通省） 他

「海上の友」購読料  
年間10,323円  
1ヶ月860円（税・送料込）

日本海事広報協会の  
隔月刊誌「LA MER」

5月／6月号の主な記事

◆〈特集〉北前船の湊はいま（日本海編1）

- ・江戸・明治の物流の主役 北前船とは何か
- ・金山と造船で栄えた湊 新潟県小木・宿根木
- ・能登半島の風待ち湊 石川県・福浦
- ・“日本一の富豪村”と言われた船主の里 石川県・橋立

◆小笠原諸島発見史（外国船編） 浦川和男

◆新連載小説

レインボウ・オブ・オーシャン①

祖父江一郎

◆連載

- ・シーマン随想＝終 原田統彦
- ・海族の系譜 山田吉彦
- ・「海の不思議」を追って 土井全二郎
- ・キャプテン佐久間のおもしろ海話Ⅱ 佐久間誉
- ・越中島黒川研究室 黒川久幸
- ・わが国海運の戦後60年の歩み 山岸 寛
- ・名船発掘「開陽丸」「クロプリツ・ウィルヘルム」 他

「LA MER」 定価700円（税込）

- ・ご購入申込は、全国有名書店  
又は弊協会まで。
- ・定期購読も承ります。